



T O K Y O R O P P O N G I R O T A R Y C L U B

国際ロータリー第2750地区
創立2004年12月8日
東京六本木ロータリークラブ

超私の奉仕
国際ロータリークラブ会長

知り合っ、楽しく学ぶロータリー
東京六本木ロータリークラブ会長

WEEKLY REPORT

2006. 4. 17
No. 33

卓 話

「朝青龍シンドロームの時代」

ピアニスト
中村 絃子 様



皆様こんにちは。中村絃子でございます。朝青龍シンドロームの時代なんて題を考えたのは、大相撲で横綱もそれを追うのもモンゴル人、人気があるのがブルガリア人と、今まで思ってもいなかった国の人々が活躍するのを見て、ヨーロッパの人たちがコンサートに来なくなったのは、私たちが外国人に占拠された大相撲を見なくなったのと共通点があると思ったのです。第2次大戦後のヨーロッパ先進国はどんどんクラシックの音楽界が狭まりまして、それに反比例するように日本の経済力をバックに若い人たちが出て行った。70年代、ヨーロッパのコンクールは3分の1以上が日本人でした。そしてその後に韓国がついてきたわけですね。そのころからヨーロッパの由緒ある音学院の、特にピアノ科の8割はアジアの女の子に占められていて、これに最近中国が入ってきた。中国のピアノブームはやはり一種の富の象徴ですね。しかもオリンピックと同じようにコンクールでの優勝が名声に繋がっていく。加えて愛国主義がバックアップしてますから中国の若い人たちの迫力は日本の比ではないんですね。日本は精神の点でも先進国的な症状をさらけ出している。3歳4歳のころからしこしこピアノの稽古をするようなことをしなくなった。周りに豊かな生活があると、そんなことしなくても簡単に楽しい人生を送れる。しかも音楽の分野は早い時が勝負。自己犠牲もものすごく、その上将来が保障されない。それで他の面で安定した生活を保障し、趣味でピアノを弾くという形が出てきたわけです。

私、ここ11年ほど国際ピアノアカデミーというのを開催しております。各国から選ばれた30人を10日間特訓するものです。私の授業でウクライナの女の子がラベルの曲を弾いたんですが、そこでグリッサンドといって指をスーとやらなければならないところ、彼女は全部指で弾いたんですね。その方がずっと難しいんです。それで私はびっくりして、なんでそんな難しい方法で演奏するのかと聞いたら、私の国は貧しくて学校のも自分が使っているものも50年以上経ったがたがたのピアノで、こうやらなければ弾けないんですと言って私の使っているヤマハの最新のコンサートピアノを触って、こんなに綺麗で美しい音のピアノは始めてですと涙を浮かべたんですね。私は胸をつかれて、何て私たちはお金持ちで恵まれた国にいるんだろうと思いました。今ここでロータリークラブの歌の歌詞を拝見して、この世界のどこか貧しい国というところで、ウクライナのピアニストを想い浮かべてしまったんです。そういう才能あるけれど貧しい音楽家がいっぱいいることを六本木ロータリークラブの皆様にお伝えして、日本の豊かな力、他者に対する愛情を伸べていただけたらとお願いして、私の話を終わらせていただきます。ありがとうございました。



ニコニコBOX報告

小島 篤さん水島さん、卓話楽しみにしております。若がえらせてください。
 山本 良樹さん寒くなったり暖くなったり。春がもうすぐ初夏に近づくのです。
 宇佐見千嘉さん本日は水島副会長のアンチエイジングのお話をたのしみにしております。
 小嶋 禮子さん云いわけではありませんが3月4月は卒業と入学で出席出来ないことが多く申し訳なく思っております。
 齋藤 明子さん春本格的、自宅の池に通ってくるカエルも今年も元気に産卵準備中。もうすぐまたタイルがゴマあえになります。このカエル、階段を降りてくるんですよ。

篠塚 博さん来週次年度クラブ協議会を開催いたします。皆様よろしく。
 安間百合子さん7掛の年齢、正に盛春です。充実した日々を過ごしていきたいものです。
 安井 悦子さん水島先生、本日の卓話は、特に、真剣に、拝聴させていただきます。
 岡田 達雄さん今週は、私の環境論の原点である「大地を耕す生き物たち」に関するシンポジウムが開催されます。
 中島 信二さん今日、初めてBテーブルに座りました……。
 秋津 壽男さん本日からしばらくTVにレギュラーで出演します。12ch、夜8時毎週月曜日です。ご笑覧を！
 4月10日 合計 56,000円
 累計 2,644,000円

卓話者の略歴

持立 真奈美様 経済学修士（環境経済学）：学術修士（環境科学）
 2002年6月 NPO法人ECOVICを設立。代表理事に就任。
 2003年10月 株式会社FEMを設立、代表取締役役に就任。
 現在
 株式会社 FEM …………… 代表取締役
 NPO法人 ECOVIC …………… 理事
 NPO法人 国産材 …………… 理事
 ワールドウォッチ研究所 …………… ワールドウォッチ研究所 日本副代表
 林野庁 木づかい対策事業企業セミナーWG委員/品川区 環境専門委員 など。

本日のプログラム
 「森林と環境対策のこれから」
 (株) FEM 代表取締役社長
 持立 真奈美 様

次回のプログラム
 平成18年4月24日
 「歓談の日」